

補助事業概要の広報資料

補助事業番号 23 - 1 - 072

補助事業名 平成 23 年度 全国的なスポーツ大会の開催 補助事業

補助事業者名 財団法人さっぽろ健康スポーツ財団

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

当財団は寄附行為において、スポーツの普及振興及び健康づくり活動の支援を図るため大会等を開催するとともに、札幌市から指定を受けて各種スポーツ施設及び健康づくり施設の管理運営を行っており、その一環として第 32 回札幌国際スキーマラソン大会を開催することにより、国民の健康増進及びスポーツの普及振興を図り、もって公益の増進に寄与いたします。

(2) 実施内容

第 32 回を迎えた本大会は、国内 26 都道府県及び海外 10 カ国から 2098 名の参加申し込みがあり、盛会に開催することができました。起伏に富んだコースで定評のスキーマラソン 50 km・25 km、思い思いのペースで完走を目指す歩くスキー各種目など、4 歳から 91 歳の高齢者までの幅広い年齢層の方々にご参加いただきました。また、初心者や高齢者でも気軽に大会に参加できるよう、特別ゲスト「夏見 円」選手（JR北海道スキー部所属）によるスキークリニックを無料で実施いたしました。その他、ウィンタースポーツの体験の場として、スノーラフティング・チューブすべり・ミニバイアスロン体験をサブイベントとして開催し、冬季間の運動活動について提案することができました。



スキーマラソン 50km スタート



スキーマラソン 50km

補助事業概要の広報資料



歩くスキー10km



「夏見 円」選手スキークリニック



サブイベント：ミニバイアスロン体験



サブイベント：スノーラフティング

ア. 第32回札幌国際スキーマラソン大会の実施

(ア)主 催 札幌市、(財)健康・体づくり事業財団、(財)全日本スキー連盟、

(財)札幌スキー連盟、(NPO)北海道歩くスキー協会、朝日新聞社、

H T B北海道テレビ放送、(財)さっぽろ健康スポーツ財団

(イ)開催期日 2012年2月5日(日)

(ウ)開催場所 札幌市豊平区羊ヶ丘の「札幌ドーム」をメイン会場とし、旧西岡オリンピック記念距離競技場を含む周辺。

補助事業概要の広報資料

(エ)内 容

(i) スキーマラソン 50 km

- a. 参加対象者 19 歳以上で 420 分以内にゴールする自信のある方
- b. 申込者数 621 名
- c. 完走者数 543 名

(ii) スキーマラソン 25 km

- a. 参加対象者 高校生または 16 歳以上で、270 分以内にゴールする自信のある方
- b. 申込者数 525 名
- c. 完走者数 475 名

(iii) 歩くスキー10km

- a. 参加対象者 年齢制限なく、制限時間なし
- b. 申込者数 501 名
- c. 完走者数 442 名

(iv) 歩くスキー5km

- a. 参加対象者 年齢制限なく、制限時間なし
- b. 申込者数 295 名
- c. 完走者数 260 名

(v) 歩くスキー3km

- a. 参加対象者 年齢制限なく、制限時間なし
- b. 申込者数 156 名
- c. 完走者数 122 名

補助事業概要の広報資料

2. 予想される事業実施効果

クロスカンリースキーを通じ、冬季間の健康増進、地域スポーツが普及・振興され、運動・スポーツ実施率の向上と生活習慣の改善が考えられる。また、国際色豊かな当大会は、ウインタースポーツの新たな提案を図ることができるほか、国際交流活動、親善の場となることが予想される。

3. 本事業により作成した成果物等（大会 HP：<http://www.shsf.jp/ski/>）

【募集要項：35,000枚】

【ポスターB3：1,500枚】

【ポスターB2：500枚】



【大会プログラム(A4)：3,500部】

【スキーマーキングシール：2,400枚】



【参加者ゼッケン：3,000枚】

【通訳用ゼッケン：10枚】

【会場案内看板他】



4. 事業内容についての問い合わせ

団 体 名 : 財団法人さっぽろ健康スポーツ財団

住 所 : 062-0931

札幌市中央区中島公園 1 番 5 号札幌市中島体育センター内

代表者名 : 理事長 三浦 英典 (ミウラ ヒデノリ)

担当部署 : 事業課事業係 (ジギョウカジギョウカカリ)

担当者名 : 松井 友季 (マツイ ユキ)

電話番号 : 011-530-5562

F A X : 011-530-5551

E-mail : y-matsui@shsf.jp

U R L : <http://www.shsf.jp/ski>